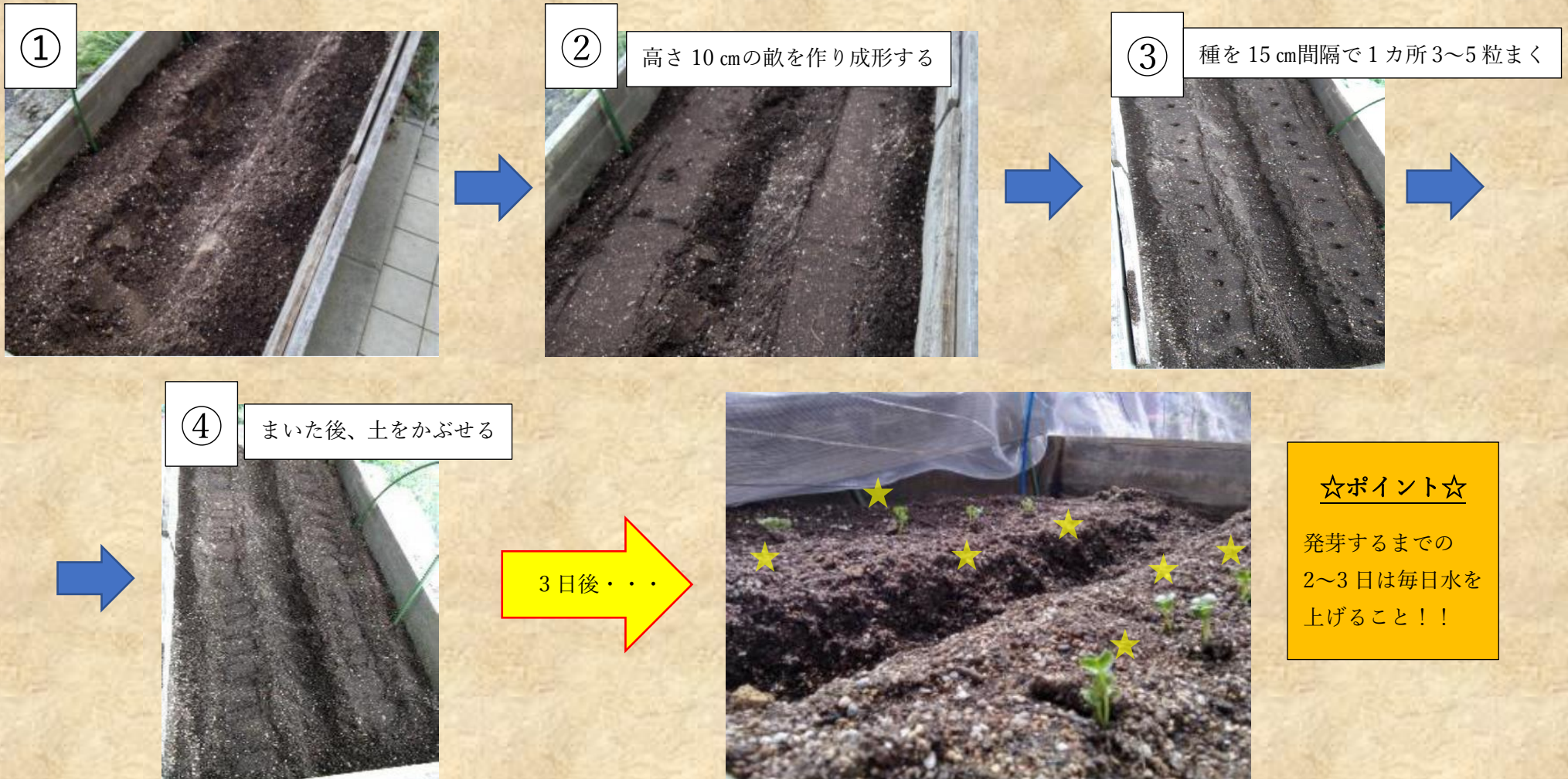


徳重だいこんの育て方

① 種まき編

☆種をまく前に準備する事☆

- ・畑（プランター）の深さは **30 センチ以上**にする。
- ・種をまく前に土作りをする（なくても OK!）
 1. 2 週間前に堆肥、苦土石灰を混ぜて深耕する 1 m²あたり堆肥 2 kg・苦土石灰 100g が目安
 2. 1 週間前に化成肥料、堆肥を混ぜて深耕する 1 m²あたり化成肥料 100g・堆肥 2 kgが目安



あいちの伝統野菜

徳重だいこんの育て方

② 間引き

☆間引きの時期（1回目）☆

種蒔き後に子葉が生えます。その後本葉が開き始め、本葉が3枚になったら1回目の間引きのタイミングになります。特徴として子葉は葉が丸みを帯びているのに対して、本葉は葉がギザギザしています。

☆間引きのやり方☆

育ちの悪い物、小さい物や虫に食べられているもの等、程度の悪い株を1株抜いてください



徳重だいこんの育て方

③ 追肥・土寄せ

☆追肥の時期☆

間引き後すぐに行うことができます。
また芽に元気が無い、大きさにばらつきがあるなど
適宜追肥を行えるタイミングになります。

☆土寄せとは☆

土寄せとは言葉の通り、追肥を行った後、畝に土をかぶせることです。
間引きの際に、残った株が倒れてしまっても土寄せをすることで、株を
まっすぐに保つことができます。
追肥の部分にも土寄せを行い追肥が見えないようになるまで土寄せ
してください。



☆ポイント☆

蒔いた場所（株と株）の間に追肥を行います。
株元に追肥を行うと肥料やけを起こす恐れがあるため
離して追肥を行う。



徳重だいこんの育て方

④ 間引き

☆間引きの時期（2回目）☆

種蒔き後に子葉が生えます。その後本葉が開き始め、本葉が5枚になったら2回目の間引きのタイミングになります。特徴として子葉は葉が丸みを帯びているのに対して、本葉は葉がギザギザしています。



☆ポイント☆

赤丸の子葉は本葉の本数に入れない！

水やりのコツ

だいこんは、乾燥と過湿（水のやりすぎ）に注意しなければいけません。水の量の目安は土の状況で判断することができます。

●水やり後、周りの土を少し掘り起こしてみてください。

・赤枠内の土のように、乾燥してサラサラしていれば水不足です。

・青枠内の土のように、重みがあり湿っている場合は十分水が足りています。



徳重だいこんの育て方

⑤ 追肥・土寄せ

☆追肥ポイント☆

前回は株と株の間に追肥したと思いますが2回目の追肥する場所は
畝の横になります。畝に沿うように横に溝をつくり播きます。
畝に沿って、株の横に溝を作るようにし追肥を溝に沿って播いていく。
両サイド追肥する必要はなく、一畝に片サイド追肥を行えば十分な効果が期待できる。

☆土寄せポイント☆

間引き後残した株が不安定になることもあるため土寄せをしっかり行う。葉が立つ程度に土寄せするのがベスト。土寄せしてもバランスが悪い時は水をやり、土に水をしみこませる、重い土を使い崩れないように工夫する。

